

2025年国際博覧会検討会について

平成28年12月22日
大 阪 府

<第1回検討会の概要>

- ・日 時：平成28年12月16日（金）9:00～11:00
- ・場 所：経済産業省本館17階 第1共用会議室
- ・出席委員

座長 古賀日本経済団体連合会副会長、秋山東京大学高齢社会総合研究機構特任教授、山中京都大学iPS細胞研究所所長、井戸関西広域連合長、松井大阪府知事、吉村大阪市長、尾崎大阪商工会議所会頭（代理 西村副会頭）、蔭山関西経済同友会代表幹事、森関西経済連合会会長（代理 大竹副会長）他、関係自治体、学識経験者、経済界、文化人など

[計27名]

・議題

- 1 国際博覧会について（澤田委員（株式会社SD代表取締役社長）より説明）
- 2 大阪府基本構想案について（松井大阪府知事より説明）
- 3 テーマ・基本理念、日本で2025年に開催する意義について他
事務局（経済産業省）から、主にテーマに関して、「国内外の幅広い支持を得る要素」や「今後世界で関心が高まる分野」等の論点と事務局素案が提示され、委員による討議が行われた。

【大阪府案】 Our Health, Our Future（人類の健康・長寿への挑戦）

【事務局素案】 Well Being for All（心地よい暮らし）

Vitalizing All Life（生命を躍動させる）

Choosing the Future（未来を選択する）

4 討議概要

- ・「途上国にも共感されるものとなるよう、英語表現などに工夫が必要」
- ・「パリに勝つために日本の食を中心に出すべき」
- ・「わくわく感がもてるテーマにしてほしい。若者の意見をきくべき」
- ・「もっとテーマを広げた方がいいのでは」
- ・「長寿を達成した国だからこそ、新しい人生のあり方を提案できる」
- ・「思いっきり実証実験ができる場としてほしい」等の多様な意見が出された。

<今後の開催予定>

第2回検討会（東京） 2月頃
第3回検討会（大阪） 3月頃